

★★



潤徳小HP

QRコード ←

カラーで見られます!

校長 池部

聖吾智 (みわとも)

狭霧 (さぎり) の朝

令和5年1月1日(日)

第50号

★★

本年もよろしくお願ひします
 令和五年は、六十千支で「癸卯 (みづのと・う)」。一説では「今までの努力が実を結び、勢いよく成長し飛躍するような年」といわれています。

ここでは詳しく述べることは控えますが、年末からいろいろな動きがあり、これからもあると思えます。しかし、あくまでも前を向いて飛躍するための動きなので、私は今年が「癸卯」であることが本校にとって追い風となる、運命的な意味のある年だととらえてみました。

HPでもたびたび発信していますが、昨年から始まった東京都市野市・潤徳小との交流は、今年大きな意味を持つことになりそうです。日野・潤徳小の斉藤校長と年末に二回オンライン会談を実施し、お互いの夢を語り合いました。今年日野・潤徳小とコラボした飛躍の年になるとは間違いありません。ボ再スタートです。

休みで時間のあるせつかくの機会、読書しませんか？

私の地元益城町図書館の今年最後の開館日が27日だったので、駆け込みで借りに行きました。小学校に勤務するようになって小学生向けの本も借りるようになりました。今回は、①「小学生で身につけたい世界を広げる教養力」②「小学生の音読レッスン」の2冊（全10冊中）を借りました。①は、218のキーワードをカラーでわかりやすく説明してあり、短時間で教養が身につくような本です。②は1日5分の音読トレーニングで、滑舌や伝える力を伸ばしていくという本で試してみる価値はありそうです。残り8冊は「漫才の教科書」「僕たちのチーム」など自分自身のスキルアップのための本を借りました。しかも10冊すべてが新刊書。汚したりしないよう丁寧に扱いながら楽しく読んでいます。皆さんもこの休みで時間のある機会に読書を楽しみませんか！

潤徳抄

年末に二泊三日で大阪へ行った(旅行費用を抑えるように工夫しながら・笑) ▼
 大阪ではラーメンミュージック・アムで自作カップ麺を作ったり、なんばグランド花月に行ったり、大阪のソウルフードを食べ歩いたりした ▼ 都会に行った時の方が歩く距離はグンと上がる。移動時の交通手段は電車である。とにかく歩く時間が多い。現に二日目には二万歩を軽く超えた ▼ 電車から見える風景が新鮮だ。「中ぶり広告」に勢いを感じ、「次の駅表示」がオールカラーであることに驚く。外を見ていて熊本にはない建物を見つけた。また窓に貼ってあった空気入替についての説明に「夏期・冬期・端境期」と農業用語を使っている面白かった ▼ 旅行は楽しく、リフレッシュの意味が大きいのだが、日常生活から少し離れたことで何かを発見したり、聴いたりを携帯してあり、私には常にあるのがあれば、すぐに撮影している。